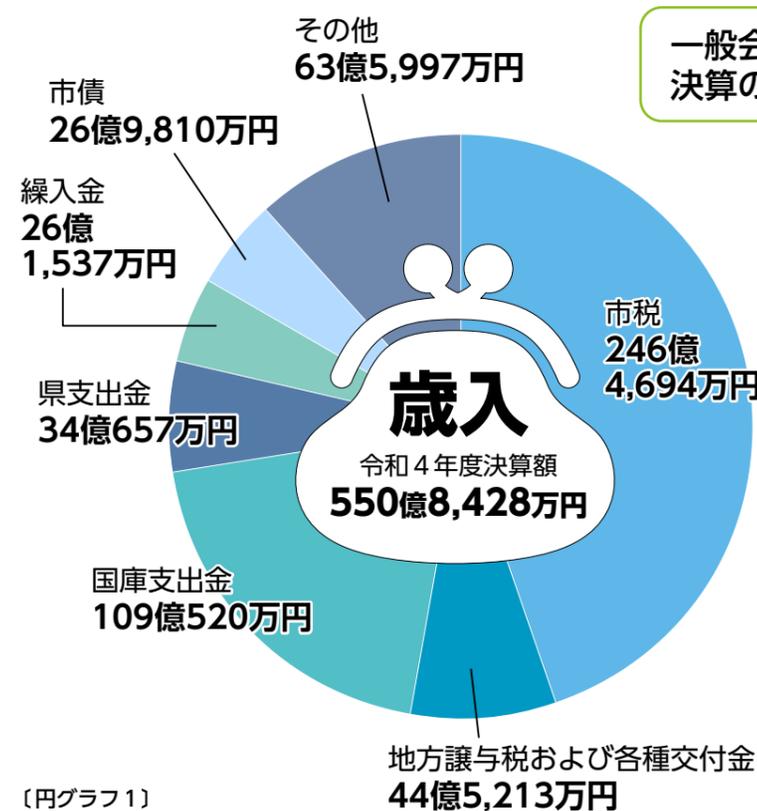


# 財政状況

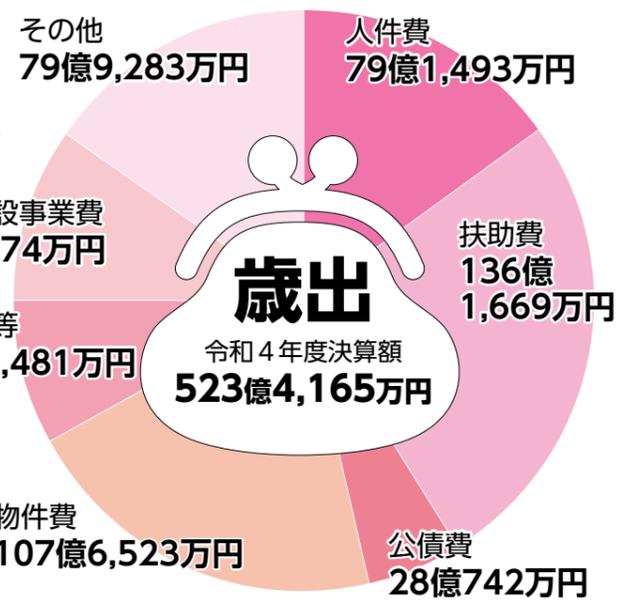
企画財政課 ☎(235)8453

令和4年度一般会計の決算を中心に、市民の皆さんが納めた税金の使い道をお知らせします。

## 一般会計 決算の内訳

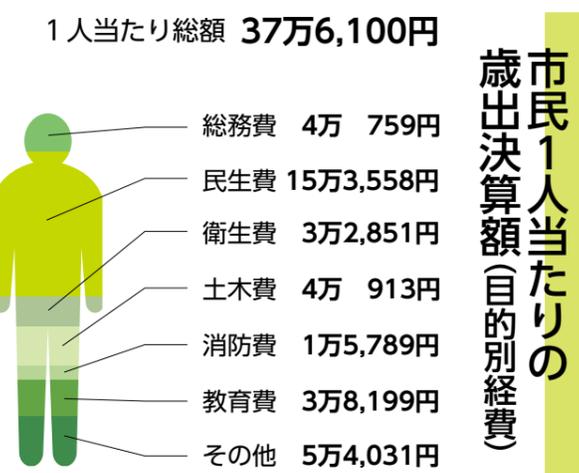


〔円グラフ1〕



〔円グラフ2〕

**用語説明** 歳出決算は以下の性質別に分類しています。  
**人件費**…市長や市職員の給与、議員や会計年度任用職員の報酬など  
**扶助費**…障がい者や高齢者への支援、生活保護費など  
**公債費**…市の借金である市債の返済に充てる経費  
**物件費**…消耗品、業務委託料など  
**補助費等**…各種団体への補助金など  
**普通建設事業費**…道路などの整備や建物の建設に関する経費



※歳出予算を行政目的で分類し、住民基本台帳の令和5年3月31日現在の人口13万9,170人で算出しています。

## 決算額

収支の管理は、「一般会計」「特別会計」と「企業会計」に分かれています。「一般会計」は基本的な行政運営の経費を賄うもの、「特別会計」

は独自の収入があるもの、「企業会計」は地方公営企業法の適用により企業会計方式で事業を運営するものです。

会計名	歳入決算額	歳出決算額
<b>一般会計</b>	<b>550億8,428万 179円</b>	<b>523億4,164万7,459円</b>
<b>特別会計</b>	232億1,754万4,422円	227億4,939万6,387円
国民健康保険事業	120億5,189万2,681円	120億3,275万2,708円
介護保険事業	89億4,153万1,589円	85億1,931万2,980円
後期高齢者医療事業	21億1,512万8,152円	20億8,846万2,699円
公共用地先行取得事業	1億 899万2,000円	1億 886万8,000円
<b>企業会計</b>	37億9,936万8,412円	44億9,194万2,725円
公共下水道事業	37億9,936万8,412円	44億9,194万2,725円
<b>合計</b>	<b>821億 119万3,013円</b>	<b>795億8,298万6,571円</b>

## 一般会計決算の概要

歳入は550億8428万円(円グラフ1)、歳出は523億4165万円(円グラフ2)となり、歳入・歳出ともに前年度を下回りました。

一方、市制施行50周年記念プレミアム付商品券発行事業の終了などにより補助費等が減少し、全体では前年度を下回りました。

歳入は、海老名駅西口地区の開発の進展や企業業績の回復が顕著であることなどにより、個人市民税・法人市民税・固定資産税の全ての市税税目が増加しました。一方、臨時特別給付金給付事業の終了などに伴い国庫支出金が減少し、全体では前年度を下回りました。

市民1人当たりの基金・市債の残高は良好です。政令市を除く県内16市の中で基金残高は6万1740円と8番目に多く、市債の残高は企業会計分を含めて28万5281円と3番目に少ない金額です。

## 財政状況は「健全」

自治体の財政状況は、財政健全化法に基づき算定され、国が定める基準を超えた場合、財政の健全化に取り組む必要があると判断されます。

	健全化判断比率	早期健全化基準
実質赤字比率	-(赤字なし)	11.97%
連結実質赤字比率	-(赤字なし)	16.97%
実質公債費比率	4.6%	25.0%
将来負担比率	28.2%	350.0%

公営企業会計名	資金不足比率	経営健全化基準
公共下水道事業会計	-(資金不足なし)	20.0%